

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月13日

上場会社名 ニッシン債権回収株式会社
 コード番号 8426 URL <http://www.nissin-servicer.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼執行役員 (氏名) 合田 益己

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼執行役員経営管理部 長 (氏名) 山口 達也

TEL 03-5326-3971

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	5,643	—	750	—	438	—	214	—
20年3月期第1四半期	11,631	247.6	1,983	86.2	1,688	69.0	993	74.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	197.59	197.55
20年3月期第1四半期	915.99	913.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	52,065	10,754	17.5	8,387.47
20年3月期	56,717	10,555	15.8	8,204.92

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 9,120百万円 20年3月期 8,921百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	415.00	—	—	415.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	83.00	—	83.00	166.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	10,600	—	1,500	—	700	—	400	—	367.86
通期	20,000	△28.2	2,600	△47.0	1,100	△66.1	600	△52.3	551.80

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

【注】詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。】

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

【注】詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。】

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 1,087,440株 20年3月期 1,087,360株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 —株 20年3月期 —株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 1,087,400株 20年3月期第1四半期 1,085,040株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。なお、上記予想の前提条件等に関しましては、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

①経営成績

当第1四半期連結累計期間の営業収益につきましては、買取債権回収高は3,319百万円（前年同期比66.2%減）、不動産売上高は1,727百万円（同81.1%増）となり、その他の収益595百万円（同29.4%減）を合わせ、合計では5,643百万円（同51.5%減）となりました。

営業費用につきましては、買取債権回収高に伴う債権買取原価2,473百万円（前年同期比66.2%減）、不動産売上原価1,641百万円（同109.2%増）、その他の原価37百万円（同70.9%減）を合わせ、合計では4,151百万円（同49.6%減）となりました。この結果、営業総利益は1,491百万円（同56.2%減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、主に給料手当150百万円（前年同期比11.4%減）、買取債権に伴う貸倒関連費用164百万円（同53.2%減）等を計上し、合計740百万円（同47.7%減）となりました。この結果、営業利益は750百万円（同62.2%減）となりました。

営業外収益は、36百万円（前年同期比153.0%増）となり、営業外費用につきましては、主に資金調達に伴う支払利息336百万円（同10.5%増）等により、合計で348百万円（同12.6%増）となりました。この結果、経常利益は438百万円（同74.0%減）となりました。

また、特別利益1百万円、法人税関連費用203百万円（前年同期比69.0%減）、少数株主利益21百万円（同50.9%減）の計上により、四半期純利益は214百万円（同78.4%減）となりました。

②営業等の状況

・債権買取額及び不動産買取額

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
	金額(百万円)	比率(%)
債権買取額	0	0.5
不動産買取額	18	99.5
合計	19	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

・買取債権の推移

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)						
期首残高 (百万円)	当期増加額		当期減少額			期末残高 (百万円)
	当期買取額 (百万円)	その他 (百万円)	当期回収額 (百万円)	貸倒償却額 (百万円)	その他 (百万円)	
28,750	0	10	2,473	593	9	25,685

- (注) 1 当期増加額その他は、買取債権の貸出参加に伴う利益分配額であります。
 2 当期減少額その他は、不動産担保付債権の自己競落による減少額であります。
 3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

・営業収益の内訳

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)
営業収益	5,643	100.0
買取債権回収高	3,319	58.8
不動産売上高	1,727	30.6
その他	595	10.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、52,065百万円（前連結会計年度末比8.2%減）であり、このうち買取債権は25,685百万円（同10.7%減）、これに伴う貸倒引当金は3,054百万円（同12.1%減）となりました。また、買取不動産は17,533百万円（同8.4%減）となりました。

負債合計は41,311百万円（前連結会計年度末比10.5%減）であり、このうちの主なものは、社債、長期借入金及び短期借入金の有利子負債38,658百万円（同10.3%減）であり、総資産有利子負債比率は74.3%となりました。

利益剰余金が、四半期純利益の計上により214百万円増加したことから、株主資本は9,160百万円となりました。また、評価・換算差額等△39百万円、新株予約権101百万円、少数株主持分1,532百万円を合わせて純資産額は10,754百万円となりました。なお、自己資本比率は17.5%となり前連結会計年度に比べ1.7ポイント上昇いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ549百万円減少し、1,069百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は3,788百万円（前年同期は5,271百万円の増加）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益が439百万円（前年同期比1,254百万円減）、貸倒関連費用が164百万円（同187百万円減）となったものの、投資事業組合運用損益が159百万円（同273百万円減）、法人税等の支払額が423百万円（同865百万円減）、買取債権に係る資金の純増額が2,473百万円（前年同期は4,556百万円の純増）及び、買取不動産に係る資金の純増額が1,609百万円（同227百万円の純増）となったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の増加は106百万円（前年同期は497百万円の増加）となりました。これは、主に投資有価証券に係る資金の純増額が101百万円（前年同期は1,406百万円の純増）と償還による収入が取得による支出を上回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は4,444百万円（前年同期は5,407百万円の減少）となりました。これは、主に短期借入金の減少額が1,050百万円（前年同期は2,906百万円の純減）、長期借入金の減少額3,373百万円（前年同期は2,011百万円の純減）と、有利子負債の圧縮がすすんだことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

主要行による不良債権処理がピークを超えたことによる不良債権の流動化市場収縮懸念や、サービサー事業者数の増加による債権買取競争激化、改正貸金業法を背景としたノンバンク市場の先行き不透明感による影響および不動産市場における一部流動性の低下等、当社グループを取り巻く経営環境は、依然予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような状況の下、当社グループといたしましては、引き続き慎重な投資判断とコンプライアンスを重視した回収業務の推進、また不動産関連業務、再生支援業務等の強化に努めてまいりの方針であります。

なお、平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の連結業績予想につきましては、主に当期における投資額の減少を前提として、営業収益20,000百万円（前期比28.2%減）営業利益2,600百万円（同47.0%減）、経常利益1,100百万円（同66.1%減）、当期純利益600百万円（同52.3%減）を予想しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,069	1,618
買取債権	25,685	28,750
その他の営業債権	2,155	2,236
買取不動産	17,533	19,145
繰延税金資産	1,479	1,571
その他	1,359	987
貸倒引当金	△3,054	△3,473
流動資産合計	46,229	50,835
固定資産		
有形固定資産	26	28
無形固定資産	18	12
投資有価証券	5,087	5,107
繰延税金資産	38	58
その他	672	691
貸倒引当金	△7	△16
投資その他の資産合計	5,790	5,841
固定資産合計	5,836	5,882
資産合計	52,065	56,717
負債の部		
流動負債		
短期借入金	15,964	17,014
1年内返済予定の長期借入金	14,112	15,796
1年内償還予定の社債	130	130
未払法人税等	1,677	1,806
賞与引当金	35	—
役員賞与引当金	—	12
その他	939	1,261
流動負債合計	32,859	36,020
固定負債		
社債	750	750
長期借入金	7,701	9,391
その他	0	0
固定負債合計	8,451	10,141
負債合計	41,311	46,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,736	1,736
資本剰余金	1,522	1,522
利益剰余金	5,901	5,686
株主資本合計	9,160	8,945
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△39	△23
繰延ヘッジ損益	△0	△0
評価・換算差額等合計	△39	△23
新株予約権	101	102
少数株主持分	1,532	1,531
純資産合計	10,754	10,555
負債純資産合計	52,065	56,717

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業収益	
買取債権回収高	3,319
不動産売上高	1,727
その他の収益	595
営業総収入合計	5,643
営業費用	
債権買取原価	2,473
不動産売上原価	1,641
その他の原価	37
営業費用合計	4,151
営業総利益	1,491
販売費及び一般管理費	740
営業利益	750
営業外収益	
受取利息	5
還付消費税等	22
その他	7
営業外収益合計	36
営業外費用	
支払利息	336
持分法による投資損失	3
その他	8
営業外費用合計	348
経常利益	438
特別利益	
新株予約権戻入益	1
特別利益合計	1
税金等調整前四半期純利益	439
法人税、住民税及び事業税	91
法人税等調整額	111
法人税等合計	203
少数株主利益	21
四半期純利益	214

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	439
減価償却費	2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△428
賞与引当金の増減額 (△は減少)	35
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12
受取利息及び受取配当金	△23
支払利息	336
投資事業組合運用損益 (△は益)	△159
貸倒償却額	593
その他	△186
小計	597
利息の受取額	17
利息の支払額	△485
法人税等の支払額	△423
小計	△294
買取不動産の買取による支出	△29
買取不動産の売却による収入	1,638
買取債権の買取による支出	△0
買取債権の回収による収入	2,473
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△8
投資有価証券の取得による支出	△229
投資有価証券の償還による収入	331
その他	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	106
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△1,050
長期借入金の返済による支出	△3,373
その他	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,444
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△549
現金及び現金同等物の期首残高	1,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,069

注記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

全セグメント営業収益の合計、営業利益の合計額に占める債権管理回収事業の割合がいずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日至平成19年6月30日)		百分比 (%)
	金額(百万円)		
I 営業収益			
1 買取債権回収高	9,834		
2 買取不動産売却高	953		
3 その他	843	11,631	100.0
II 営業費用			
1 債権回収原価	7,316		
2 買取不動産売却原価	784		
3 その他原価	129	8,230	70.8
営業総利益		3,400	29.2
III 販売費及び一般管理費		1,417	12.1
営業利益		1,983	17.1
IV 営業外収益			
1 受取利息	9		
2 匿名組合出資収益	1		
3 その他	2	14	0.1
V 営業外費用			
1 支払利息	304		
2 その他	4	309	2.7
経常利益		1,688	14.5
VI 特別利益			
1 新株予約権戻入益	5	5	0.1
VII 特別損失		—	—
税金等調整前第1四半期(当期)純利益		1,694	14.6
法人税、住民税及び事業税	853		
法人税等調整額	△197	656	5.7
少数株主利益		44	0.4
第1四半期(当期)純利益		993	8.5

	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
区分	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	1,694
減価償却費	2
新株予約権戻入益	△ 5
貸倒引当金の増加額	285
賞与引当金の増加額	32
役員賞与引当金の増加額 (△は減少額)	△ 15
受取利息	△ 9
支払利息及び社債利息	304
匿名組合損益分配額	103
投資事業組合損益分配額	△ 432
貸倒償却額	66
その他流動資産の減少額 (△は増加額)	63
その他流動負債の増加額 (△は減少額)	5
その他	27
小計	2,121
利息の受取額	30
利息の支払額	△ 374
法人税等の支払額	△ 1,288
小計	488
買取不動産の買取による支出	△ 525
買取不動産の売却による収入	752
買取債権の買取による支出	△ 2,760
買取債権の回収による収入	7,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,271

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
区分	金額(百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1
投資有価証券の取得による支出	△ 215
投資有価証券の持戻入による収入	1,621
匿名組合出資金の払込による支出	△ 658
匿名組合出資金の分配金受取による収入	432
関係会社への貸付による支出	△ 6
関係会社貸付金の回収による収入	30
貸付による支出	△ 693
敷金の増減	△ 10
その他	△ 1
投資活動によるキャッシュ・フロー	497
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	2,340
短期借入金の返済による支出	△ 5,246
長期借入れによる収入	1,550
長期借入金の返済による支出	△ 3,561
制限付預金の預入による支出	△ 776
制限付預金の払出による収入	840
株式の発行による収入	4
少数株主への匿名組合出資金払戻等による支出	△ 166
配当金の支払額	△ 391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,407
IV 現金及び現金同等物の増加額	361
V 現金及び現金同等物の期首残高	5,390
VI 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	—
VII 現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	5,752

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。